

まちの話だい

2月25日 | 川根温泉でアウトドア

川根温泉ふれあいコテージの駐車場に設けられた特設会場で「アウトドアだヨ!全員集合! in 川根温泉」が開催され、多くの観光客でにぎわいました。

イベントでは、大井川流域の産品が集まるマルシェや体験ブースが並んだほか、特別にキャンプサイトの開放などが行われました。キャンピングカーの展示会では、アウトドア愛好家の家族や仲間連れが、憧れの車両を眺めて楽しんでいました。



2月11日 | 来場者に梅を配布

ふるさと伊太を明るくする会が「ちっぽけなイベント」と題して、島田ゆめ・みらいパークで伊太地区特産の梅をPRしました。

同会のメンバーは、施設を訪れた親子連れなどに梅の小枝や梅干しを配布。鈴木基之会長は「最近の状況に鑑みて、ゆめ・みらいパークでイベントをやってみようと思った。たくさんの人に伊太の梅を知ってもらえたらうれしい」と話しました。

2月22日 | 子育て団体同士が交流

島田市子育て支援ネットワークの全体会が開かれ、子育て支援団体と「ひとりじゃないでね応援団」に加入する企業・団体が交流しました。

交流会は、ワークショップ形式で進行。子育てを通して経験した「うれしかったこと」「助けられたこと」「成長できたこと」などをテーマに、53団体の参加者が意見を交換したり、活動内容を紹介したりして、団体同士のつながりを深めました。





2月3日 | 緑茶体験のモデルツアー

島田市茶業振興協会が観光事業者向けに、緑茶を体験するモデルツアーを開催しました。

これは市の緑茶の魅力を発信し、観光商品の開発を促すことが目的。4事業者が、世界農業遺産の茶草場農法やお茶の歴史を学ぶツアーに参加しました。ジオリブ研究所所長のたつみよしゆき氏が講師に招かれ、大井川や牧之原台地誕生の歴史を解説。参加者は、興味深く耳を傾けていました。

2月3日 | 地域企業の課題を解決

金谷中学校の2年生が、課題探求学習の一環で金谷元気プロジェクト(KGP)の活動を行いました。

当日は、地域の事業所など4社2団体が参加。事業所担当者は、仕事にまつわる講話と課題提供を行いました。生徒は講話後に、各担当者へ直接質問。今回選択した課題は、今後解決に向けて探求を続けます。講話をした担当者も、積極的に聞き取りを行う生徒を前に、熱心に応えていました。



2月26日 | 受験生応援弁当を販売

(株)天神屋・静岡県立大学・島田市の産学官連携によって開発された弁当が発売されました。

弁当は受験生にエールを送りたいとの思いから、「応援弁当」と命名。中身は縁起の良い食材にこだわり、市内の御利益スポットで祈祷されたお守りも添えられました。開発者の1人で学生の小倉彩葵子さんは、「完成まで不安もあったが、できてよかった。たくさんの人に届けたい」と話しました。